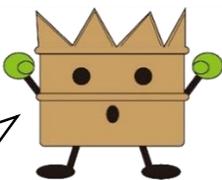


今回は「器材埴輪」の中でもなじみのない「鞍」についてのお話。



【鞍の向きの理由】

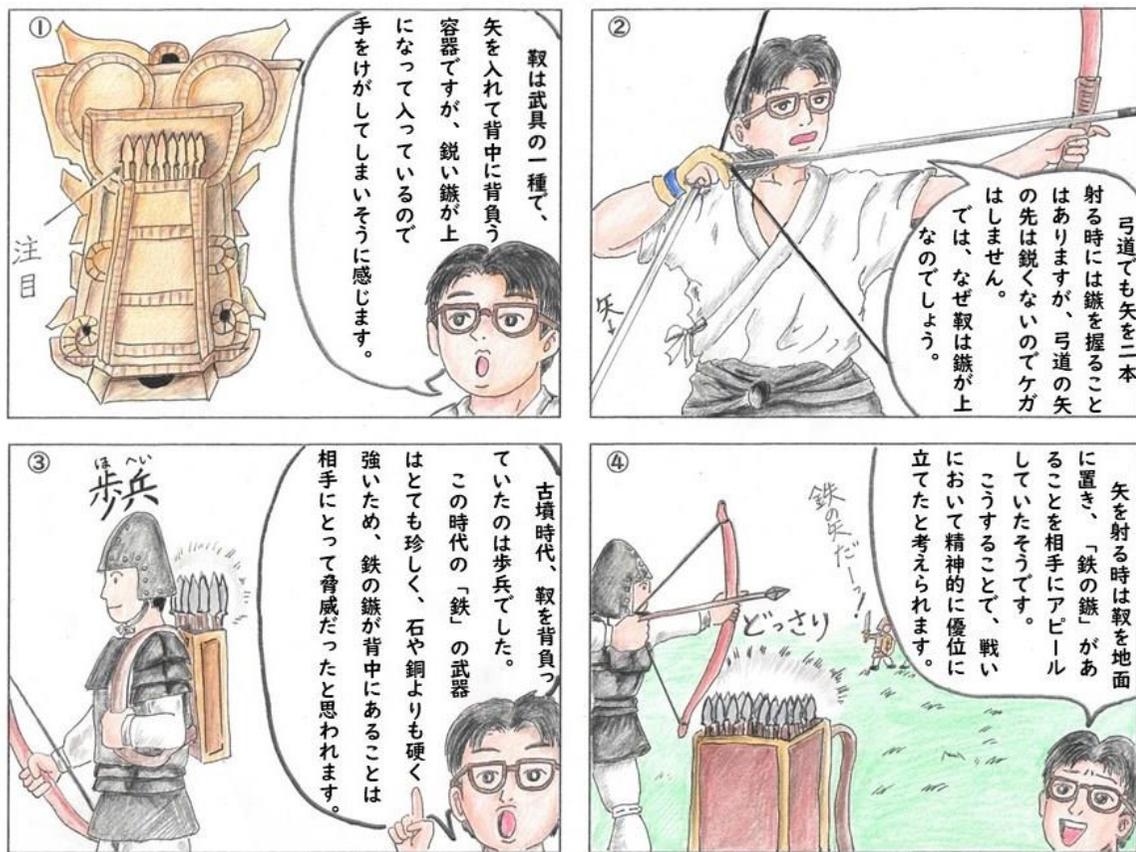
「鞍」という埴輪を知っていますか？はにわ館の常設展にはその一部だけが展示されていますが、古墳時代の武器、弓矢の矢を入れる容器でした。

矢を入れる容器として考えた時、鋭い鍔が上向きに入っているのでもちよっと使いづらいのに危ないと思いませんか？鍔は下を向けて容器に入れるのが一般的な弓矢のイメージです。

なぜ鍔が上になっているのでしょうか。昔弓道をやっていたという文化財センター職員 Nさんのこぼれ話を聞いてみましょう。

Nさんのこぼれ話

鍔の向きの理由編



日本に鉄が伝来したのは弥生時代と言われていますが、この頃に製鉄の技術はなく、朝鮮半島から輸入したり、鉄の原料を加工することしかできませんでした。

宝塚古墳の王がまだ健在の頃は、鉄製の武器は非常に珍しく貴重なものだったと言えます。

古墳時代における鉄は「強さ」の象徴であり、鉄の鍔を見せることで戦う相手よりも精神的優位に立てると共に、自分たちには強力な武器があるという自信になっていたようです。

また、古墳に鞍形埴輪が納められた背景に、国を統治していた王が亡くなると王の古墳が国を守る今という「神」のような存在になるのだと信じられていたようです。

当時日本では仏教やキリスト教などの宗教は存在せず、自分たちの地を守る神々は祖先であったり、国を治めていた王の魂だと人々は信じていたようです。その神が強くて高く誇り高い存在であってほしいという願いが、鞍形埴輪には込められているのかもしれない。

一見、使い勝手が悪く、手をケガしてしまいそうな鞍の鍔の向きには「強さ」を示すという効果が



はにわ館常設展に展示してある鞍形埴輪の一部

あり、戦いにおいて非常に有効な手段だったと言えます。

現代の視点や感覚で「おかしいな、変だな。」と疑問を感じるようなことも、当時の時代背景を踏まえて見直すと、「なるほど！」と思える答えが見つかることがあります。

今でも屈強で常人離れした人を「鉄人」と称することがありますが、この時代の名残なのかもしれませんね。(担当)

【10月 神無月】

秋も深まり朝夕に気温の変化を感じる頃となりました。例年なら収穫を感謝して秋祭りが各地で行われる時期ですが、今年は、感染拡大を防止するために多くの行事が中止となっています。

文化財センターも緊急事態措置に伴って8月28日から1ヶ月を超える臨時休館となりました。また、毎年お楽しみいただいている「灯りコンサート」も中止させていただきます。しかし、休館中に関係者のみで準備をすすめ「松阪市美術展覧会」が10月1日からギャラリーで開催されます。第一部は1日から3日までですが、第二部は、17日から24日まで開催予定です。やっと、ご来館いただき芸術の秋を楽しんでいただけます。

はにわ館第一展示室では、中学生ボランティアガイドの「動画でガイド」も休館中に配信期限が過ぎてしまいましたが、新たにQRコードを設置し、見学時に中学生の音声ガイドが利用いただけるようにしました。また、第二展示室では、10月23日より令和3年度はにわ館特別展『愛されつづける萬古焼』を開催します。特別展では、松阪ゆかりの文化財を紹介していますが、今年は射和萬古の焼物です。江戸時代後期に竹川竹斎が開窯した射和萬古の市指定文化財の作品等を展示するとともに、射和萬古のルーツである古萬古や有節萬古などを紹介します。また、松阪発祥の時中焼や松阪萬古、県内の四日市萬古や桑名萬古などの数々の作品をお楽しみいただき、「萬古不易」というように、いつまでも愛されつづける萬古焼の魅力に触れていただく機会になれば幸いです。



市指定有形文化財 竹斎手造茶碗 (個人蔵)

感染防止対策をして、文化財センターにお越しください。(所長)

文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物予定

【はにわ館】入館料110円 特別展開催中は200円(18歳以下無料)
開館時間は9:00~17:00です ※入館は16:30まで

第一展示室 ■常設展 「宝塚古墳の謎」
第二展示室 ■はにわ館特別展「愛されつづける萬古焼」10/23(土)~11/23(火・祝)
■ミュージアムトーク 10/23(土) 13時半~14時半

【ギャラリー】入場無料

第1~3ギャラリー ■第62回 松阪市美術展覧会 第一部(絵画、彫刻・工芸)
10/1(金)~10/3(日)9時~17時まで ※最終日は15時まで
第二部(写真、書道)
10/17(日)~10/24(日)9時~17時まで ※最終日は15時まで
第3ギャラリー ■第8回 嬉野フォトクラブ写真展
10/27(水)~10/31(日)9時~17時まで ※初日は13時から、最終日は16時まで
第1ギャラリー ■森川久写真展 仁王(弔)
10/29(金)~11/3(木) 9時~17時まで ※最終日は16時まで
第2ギャラリー ■華道家元 池坊 松阪支部展
10/30(土)~10/31(日)10時~17時まで ※最終日は15時半まで

<10月の休館日は 4日(月) 11日(月) 25日(月)>

※感染状況により内容に変更が生じる場合もあります。

【発行】松阪市文化財センター 【☎】0598-26-7330

【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/>

文化財センター情報はこちら

